

SDGs

(持続可能な開発目標)

「SDGs(エスディージーズ)」という言葉を見たり聞いたりしたことはありませんか。これは、2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」というものです。この目標には、世界中の人々を「誰一人取り残さない」ことを合言葉に、世界の国々が一丸となつて達成すべき17の目標が示されています。

内容は次の通りです。
① 貧困をなくそう
② 飢餓をゼロに
③ すべての人に健康と福祉を
④ 質の高い教育をみんなに
⑤ ジェンダー平等を実現しよう
⑥ 安全な水とトイレを世界中に
⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに
⑧ 働きがいも経済成長も
⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
⑩ 人や国の不平等をなくそう
⑪ 住み続けられるまちづくりを
⑫ つくる責任つかう責任
⑬ 気候変動に具体的な対策を
⑭ 海の豊かさを守ろう
⑮ 陸の豊かさを守ろう
⑯ 平和と公正をすべての人に

⑰ パートナリシップで目標を達成しよう
これらの目標は、2016年から2030年までの15年間で達成を目指しています。一つの目標につき、具体的な到達基準がそれぞれ数個ずつ設定されており、それらを全部合わせる2018年7月に発表された日本の達成状況は、156か国中15位でした。また、達成度が高いのは①・③・④などの8項目、一方低いのは⑤・⑫・⑬・⑭などの9項目でした。

SDGsの前に掲げられていた目標は、2000年から始まった「MDGs(ミレニアム開発目標)」で、これは主に開発途上国の支援を目的としたものでした。SDGsは、この15年間の取組の評価(目標の達成状況)を考慮し、新たな目標も加え、世界の国々が一丸となって取り組むように再構築されたものです。

これまでも開発途上国に対しては、国連の活動以外にも、「国境なき医師団」や「青年海外

協力隊」など、多くの尊い力が注がれてきました。2019年12月に発生した銃撃事件で命を落とされた中村哲医師のように、多大な功績を残された方もおられます。

しかし、現在でも世界各地で紛争が絶えず、苛酷な状況下で暮らすことを余儀なくされている人々が何億人もいます。そのうえ、各国によって状況が異なるため、開発が遅れ、援助や支援が届かないこともあり、さらに、自然環境や資源、産業やエネルギーなどの問題も、人類全体で解決を目指さなければならぬほど差し迫っています。

人類の望む未来は、平和や平等が確立され、個人の自由や人権が保障される豊かな世界ではないでしょうか。日々の生活の中では容易に実感することはできませんが、SDGsの取り組みは、そのような未来に一歩でも近づくため、今も進められているのです。

市人権推進課(教育庁舎1階)
☎ 32・2122
FAX 33・3525
Mail:jinkensuishin@city.komatsushima-i.tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇 (364) 松並敦子・選

米寿の兄を久々に問えば菜園で作りし大根を「かつら剥き」にす
立江町 湯浅かや子

晴れやかに祝賀御列令和なり日本背負いし天皇陛下
赤石町 田原トシ子

見まいとは思えど目に入る在りし日に友座りいし浜辺の納屋は
横須町 三宅 敏恵

栗の木に縫りし蟬のぬげがらは一陣の風に乗りにていずこへ
田浦町 西 教明

お正月迎える前の我が家では庭木の剪定は嫁の役目なり
坂野町 橋本千代乃

来年はきつと不要になるけれどオクラの種を丁寧に採る
田浦町 太田カツミ

今日生きて明日の命を誰が知る逝きし息子の恋しき夕べ
榊渕町 松下 玉枝

やるせなく亡き弟の真似したりチリメンジャコで五勺の酒を
江田町 深田 伴子

図書館の本にシールがべったんこ林真理子のエッセイ集に
横須町 山崎 泰子

遠き日の青春の日々追いながら長き夜を読むアンネの日記
横須町 福島 夢栄